

# やっぱり家族っていいナ

## いわて家庭の風景／三行詩コンクール

### 2008 入賞作品紹介

#### 小学生の部

##### 岩手県知事賞

◆久慈市立大川目小学校

おかあさんが 本をよんでくれるよ  
子もりうたみたいで ねむっちゃう  
つづきは ゆめでお楽しみ

二年 稲村 愛唯李

##### 岩手県教育長賞

◆一関市立一関小学校

おかあさんはね  
心のキズを治してくれる  
救急箱なんだよ

六年 伊藤 大周

##### 県PTA連合会長賞

◆矢巾町立矢巾東小学校

みんなでおぶろにはいると あったかいな  
ぎゅぎゅうで たのしいね  
おゆが ジャーとながれて おんせんみたい

一年 吉岡 敬史

##### 優良賞

◆大槌町立安渡小学校

うれしい時 悲しい時 いつもそばにいてくれる  
しかられて でもほめられて  
だから やっぱり 帰りたい ぼくの場所

五年 高田 樹

◆久慈市立侍浜小学校

ぼくは 五人兄弟のすえっ子だ。  
おさがりが 山ほごある。  
お兄ちゃんたちも、これを着てたんだなあ。

四年 久慈 知樹

◆洋野町立種市小学校

わたしがすきな じかんはね  
みんなといっしょに ねるじかん  
びっちりくっつくと 気もちいいもん

二年 野口 英梨

##### 佳作

◆盛岡市立城南小学校

お父さんといっしょに おぶろに入ると、  
「ザーン」とおゆが ながれ出す。  
もったいないけど ちよつとうれしい。

三年 菊池 星南

◆盛岡市立仙北小学校

だれかがお出かけしていても、  
みんなの心は一つだよ。だって、  
「家族」だから

三年 齊藤 夢来

◆盛岡市立河北小学校

おかあさん すごいね。  
だって どんなに いたくとも  
ぎゅっと してくれたら すくなおるよ。

一年 太田 琴乃

◆盛岡市立見前南小学校

おかあさんに おこられた  
おにいちゃんが おもしろい かおをしたら  
わらって なみだが とまったよ

一年 守村 圭之輔

◆滝沢村立一本木小学校

みんな大キライ！  
ケンカのとや、おこられたあとと思うけど  
本当は 世界一大すきなんだ。

四年 角掛 織部

# 中学生の部

◆一関市立一関小学校 六年 梅田 紋美  
太陽みたいに あたたく見守ってくれている  
ボカボカ家族っていいね  
いつも ありがとう

◆平泉町立長島小学校 四年 千葉 純  
お父さん 元気かな  
遠くにいても 不思議だね  
目をとじると 笑顔でそばに いるよじだよ

◆大槌町村立安渡小学校 五年 佐々木 楓華  
お母さんとけんかして、その日はなんにも話さなかった。  
それでも次の日、太陽みたいな笑顔で  
「おはよう。」と言ってくれた。お母さん「大好き。」

◆宮古市立千徳小学校 六年 宮澤 美帆  
お母さん、昼の時は  
一人だけ  
夜は あったかい風があつまるよ

◆久慈市立小久慈小学校 四年 大上 義貴  
今年の夏の野球の大会  
ベンチの中に入るけれど  
がんばるから お母さん見てね。

◆久慈市立小久慈小学校 四年 瀧 颯斗  
おかあさん あのね  
まいにち ごはんをすすんでくれて ありがとう  
つかれたら やあといふよみ じだかりも よろこべね

◆洋野町立角浜小学校 五年 勝田 優美  
朝の「行ってきます」は  
今日も 一日がんばついているよ の 印  
勉強、遊び がんばるよ。

## 岩手県知事賞

◆釜石市立釜石東中学校 二年 小笠原 雄光  
生まれたばかりの弟よ  
手を優しくつかんで  
行ってきます

## 岩手県教育長賞

◆一関市立花泉中学校 二年 三浦 慎吾  
望まれて生まれた 長男の僕  
牛飼いになって 家を継ぐんだ  
僕が働くまで頼むよ、お母

## 県PTA連合会長賞

◆大船渡市立末崎中学校 二年 笹野 樹里  
ばあちゃんの「いつだってしゃい」  
少し強めの握手は痛いけど  
パワー充電

## 優良賞

◆盛岡市立下橋中学校 三年 中村 真梨  
なりたい大人を想像する  
思い浮かぶのは いつも  
母の顔

◆岩手町立東部中学校 一年 山崎 文也  
「こんな点数めえな。勉強なれよ」  
「母さん聞いて」  
「おれも同じくらいだった」って父さん言ってきたよ。  
エヘッ

◆一関市立花泉中学校 二年 菅原 嘉惠  
軽トラ とことこ動かして、  
迎えに来てくれるおじいちゃん  
私の味方、私のスーパーマン

## 佳作

◆盛岡市立下小路中学校 二年 佐々木 亮平  
大切なあの日  
靴紐を 結びなおす時  
家族は 僕の背中を おしてくれた

◆盛岡市立土淵中学校 三年 齊藤 千裕  
「勉強したの？」テストの結果どうだった？「はやくねえよ」  
親は私の心配ばかり  
もう自分のことは 自分でできるから・・・

◆花巻市立花巻中学校 二年 樋口 瑠里子  
やっぱり 私とあなたは親子です  
性格や行動が とつとも似ている  
クスッと笑ってしまいます

◆一関市立中里中学校 三年 柴山 華和  
「朝よ、時間よー起きよー」  
その声が聞きたくて 目覚まし時計止めて待つって  
ほんとは お母さん大好きな私。

◆大船渡市立末崎中学校 三年 紀室 翔子  
お父さん  
最近冷たくしちゃうけど  
ちゃんと 見てるよ お父さんの背中

◆陸前高田市立気仙中学校 二年 菊地 由香  
「大丈夫。」  
その一言で痛みがとれる

お母さんは 私の業

◆岩泉町立小川中学校 三年 山崎 由香里

いつも 迷惑かけてごめんね  
大好きなお母さんが おばあちゃんになったら  
こんどは私に 迷惑かけていいんだよ

◆九戸村立九戸中学校 二年 川畑 春香

服を買ってくれるのは うれしいよ  
おじいじいちゃんを作ってくれるのも うれしいよ  
けどね、そばにいられるだけでうれしいんだよ

◆九戸村立九戸中学校 二年 田澤 裕也

毎朝、毎朝うそだよ  
毎晩、毎晩うそだよ  
でも、そのうそが ういんだよ

## 幼稚園児の部

### 岩手県知事賞

◆岩手大学教育学部附属幼稚園 四歳 細川 萌

あかは おかあさん。たいようみたいにあったかい  
あおは おこいちゃん。うみみたいにあったかい  
みどりには わたし。  
これからいっしょにおおきくなるめ(芽)なんだもん

### 岩手県教育長賞

◆奥州市立羽田幼稚園 四歳 佐々木 純名

おはよう、  
きょうも、おかあさんのつくった  
みそ汁のにおいが、めざましかったですよ。

### 優良賞

◆岩手県立こまくさ幼稚園 五歳 中村 竜也

ママのわらうてるかおが 大すき  
たつやまで ニニニニ えがおになって  
ふわふわ いいきもちに なるんだよ。

◆奥州市立佐倉河幼稚園 四歳 佐藤 優菜

パパにも ママにもいっしょにいわれたことあるよ。  
でもね、おじいちゃんやおばあちゃんといっしょにいられるよ。  
みんなにこころをいっしょにわけると うれしいなあ。

### 佳作

◆岩手大学教育学部附属幼稚園 六歳 川口 恋花

四人家族なんだから、一人でもいなくなっても  
ダメなんだよ。  
だから、だからママ早く病気 治してね。

◆盛岡市立好摩幼稚園 四歳 遠藤 隼斗

ママ、おんなの子が産まなくても  
かげのときは  
ほぐが お料理してあげるから。

## 保護者の部

### 岩手県知事賞

◆北上市北鬼柳 沼田 志奈子

「はずかしいから ひみつだよ」  
成長するたび 増えるきみの「ひみつ」  
でももう少しの間「ひみつ」教えてね

### 岩手県教育長賞

◆一関市花泉町涌津 渡邊 理紗

「ママだあいしょき」「ママもだあい好き」  
今日も一日 元気に過ごせる  
魔法の言葉

### 県PTA連合会長賞

◆盛岡市玉山区 荒澤 牧子

五体満足の わが子でないけど  
みんなを 温かい気持ちにしてくれる笑顔の天使  
家族みんな大好きだよ

### 優良賞

◆滝沢村大釜 佐々木 喜枝

今日の出来事 話そうよ  
包みかくさず 湯気の中  
心も体もきれいスッキリするね

◆釜石市甲子町 阿部 亜由子

ねえ、ねえ、お母さん  
あのお 聞いて 聞いて・・・  
ついでにうらぐが 一番の幸せかもね

◆久慈市山根町 中嶋 敦

「文ちゃん、あんな言い方じゃ 母を傷つくよ。」  
中三の息子に諭されたことばに話せる。  
このことは忘れない。うれしかった。

### 佳作

◆盛岡市仙北 吉田 佳代

あなたの帰りを待ちながら

家事の手を止め あなたのことを思う時  
お母さんは 幸せだなあって思うんだ

◆盛岡市仙北

白倉 宏美

どんな時も 心はつながっている  
ぼかぼか ぼかぼか あたたい  
ストープいらず エコ家族

◆滝沢村篠木

杉下 憲子

「おかしー」  
あなたの元気な声に 疲れが吹っ飛びます。  
本当は おかあさんが言っただけなげやならないのに

◆奥州市江刺区愛宕

佐々木 久美子

ずっと一緒にいてくれるわけにいかないから  
たくさんお願いを込めて  
今朝も私は、いっしょに「いっしょ」に包んで送り出す

◆川井村江繋

山口 由香里

赤い目しながら 言ってくれたよね。  
泣いてるママの涙 ふきながら  
「僕がママの涙を拭くからね」って。

◆川井村小国

成田 亜紀子

息子が右で 娘が左 間に挟まれ 小の字で  
朝起きると 二人消え  
出来る上がるのは 山の字だ

◆岩泉町襷綿

畠山 亜矢子

あの雲かわいーおかあさん  
空を見上げて なぜか涙が止まらない  
いっつも 下ばかり見てたからだね

# 一般の部

## 岩手県知事賞

◆一関市三関

鈴木 和子

見せて、見せて、と小さい君  
見ゆるよ、見ゆるよ、親の僕  
ずっと、ずっと見ゆるよ、ずっと、ずっと親子だよ

## 県PTA連合会長賞

◆紫波町日詰

照井 陽重

ごめんね  
明日こそ にっこりお母さんになるよ  
君たちの寝顔を見ながら 毎晩反省です

## 優良賞

◆盛岡市西仙北

柿沼 智明

「だっこ」言ってくれなくなった あなた達  
夢見てる横顔を 起こさないよう  
じいちゃん キョーン

◆一関市滝沢

菅原 好江

ママ おじいちゃん。おじいちゃんよ  
ママ お顔笑ってないよ、笑って  
ママの おじいちゃん 遠くへ 飛んでいきました。

◆久慈市

佐藤 明美

「特に用事はなげないからね・・・」  
電話口の後のは  
「早く代われ」と父の声

## 佳作

◆盛岡市北山

老 和智

忘れていました  
親のありがたみと  
思いを

◆盛岡市小島沢

齋藤 和子

叱られて どんなに泣いても  
母を慕う  
笑顔の君は たからもの！

◆盛岡市中ノ橋通

千葉 典子

親子だから 分かること——  
心によりそい 共に生きよう——  
見えない糸が 段々段々 見え始める

◆花巻市桜台

鈴木 耕子

「お母ねこのひまわりは 地球」と言ってる  
ゆっくり五つ数えると  
となりで娘は 寝息を立てる

◆花巻市鍋倉

名須川 浩子

巣立ち行く今朝  
あなたの存在の大きさを  
強く強く感じました。

◆宮古市崎山

田鎖 沙耶香

家族っていいな。  
いっしょに買う物、夕飯、テレビ。  
笑顔のたえない 家族でいたい

◆宮古市磯鶏

長澤 智子

家族ですもの 遠慮なく  
鎧を脱いで ぶつかり合う  
今日も言葉の ボウリング